



衆議院議員総選挙大阪11区

中司宏氏が当選

衆議院議員総選挙と最高裁判所
裁判官国民審査が10月27日に行わ
れました。



▲中司 宏氏
68歳が
当選しま
した。大
阪11区の
市在住、
日本維新の会、枚方
市は中司宏氏（日本維新の会、枚方
市は中司宏氏（日本維新の会、枚方
市は中司宏氏（日本維新の会、枚方

得票数は11万5411票。小選挙
区・比例代表の枚方市での得票数
は下表の通りです。枚方市の当日
有権者数などは次の通り。▼当日
有権者数 小選挙区・比例代表と
もに32万9797人。▼投票者数
小選挙区で17万9043人、比
例代表で17万9040人。▼投票
率 小選挙区・比例代表ともに
54・29%。▼無効票数 小選挙区
が7284票（うち白票4695
票）、比例代表が3015票（う
ち白票1949票）。
※表は小選挙区・比例代表とも

▼政党得票数

政党名	枚方市の得票数
自由民主党	3万585
日本維新の会	5万5439
国民民主党	1万3614.229
参政党	5288
れいわ新選組	9483
社会民主党	1818
公明党	2万1677
立憲民主党	2万665.770
日本保守党	5588
日本共産党	1万1861

▼候補者得票数

候補者名	政党名	得票数	
		枚方市	大阪11区
中司 宏	日本維新の会	9万6807	11万5411
大辻 さや	自由民主党	4万8491	5万9557
北尾 まなぶ	日本共産党	2万6456	3万2733

に届け出順に掲載。敬称略。
9 選挙管理委員会事務局 ☎ 84
1・1532、☎ 844・347

市政にあなたの意見を

いずれも意見は市ホームページの専用フォームまたは案設置場
所の意見回収箱へ。郵送・ファクス可。計画案などは市ホームペ
ージ参照または各設置場所で開催できます。

パブリックコメント

教育振興基本計画（見直し案）

市の教育がめざすべき基本的な
方向性を示した同計画について、
教育を取り巻く環境の変化や国の
教育振興基本計画等を踏まえた見

直しをします。▼実施期間 12月
6日（金）～25日（水）。▼案設置場所
輝きプラザきらら3階教育政策課、
市役所本館・別館受付、各支所・
生涯学習市民センター、中央図書
館、まるっとこどもセンターなど。
☎ 教育政策課 ☎ 050・710
5・8017、☎ 851・171
1

認知症の早期発見・支援で連携 市医師会、エーザイ（株）と三者協定締結

市は10月16日、市医師会、製薬
会社のエーザイ株式会社と「認知
症の早期支援と医療連携に向けた
協定」を締結しました。認知症の
理解促進や予
防・早期発
見、地域で支
える仕組みづ
くりで連携
し、市は来年
以降、認知症
の早期発見に
向け同社が提



供する脳の健康度を測定できるデ
ジタルツールでの測定などを医師
会と協力して実施します。同社執
行役員の遊佐寿彦さん（写真右）
は「誰一人取り残さない社会のた
めにも協定を実りあるものにして
いきたい」と話し、市医師会会長
の渡邊一男さん（写真左）は「長
寿社会で認知症患者が増加する
中、医療機関での受け入れなどで
連携していきたい」と話しました。
☎ 健康福祉政策課 ☎ 841・1
461、☎ 841・2470



空家等対策計画（改定）（案）

空き家・空き地対策を推進するため、空家等対策の推進に関する特別措置法の改正に伴い計画を改定します。▼実施期間 12月6日（金）～25日（水）。▼案設置場所 市役所分館2階住宅まちづくり課、同本館・別館受付、各支所・生涯学習市民センター、中央図書館、まるとこ子どもセンターなど。

④住宅まちづくり課 ☎841・1478、FAX841・5101

市街化調整区域における地区計画のガイドライン（改定原案）

昨年閣議決定された「デフレ完全脱却のための総合経済対策」で地域経済の発展に資する産業利用に係る市街化調整区域の開発許可手続きの緩和を図ることが盛り込まれました。これを踏まえ、地域未来投資促進法に基づく第2期基本計画の作成に併せて同ガイドラインを改定します。▼実施期間 12月6日（金）～25日（水）。▼案設置場所 市役所分館3階都市計画課、同本館・別館受付、各支所・生涯学習市民センター、中央図書館、ま

るとこ子どもセンターなど。

④都市計画課 ☎841・1414、FAX841・4607

総合交通計画（改定）（素案）

平成30年12月に策定した市総合交通計画について、近年の社会情勢により交通を取り巻く環境が大きく変化している状況を受け、公共交通の維持など、さまざまな課題に対し機動的に交通施策を講じるため計画を改定します。▼実施期間 12月6日（金）～25日（水）。▼案設置場所 市役所第2分館2階土木政策課、同本館・別館受付、各支所、生涯学習市民センター、中央図書館、まるとこ子どもセンターなど。

④土木政策課 ☎050・7102・6505、FAX841・4605

（仮称）こども計画（案）

子どもや若者・子育て当事者などを対象として令和7年度～11年度に市が行う取り組みなどの方向性をまとめた計画案。▼実施期間 12月12日（木）～1月8日（水）。▼案設置場所 市役所別館5階子ども

青少年政策課、同本館・別館受付、各支所、生涯学習市民センター、まるとこ子どもセンターなど。

◆市民説明会を開催 こども計画の概要を説明します。日程などは左表のとおり。保育・手話通訳あり（12月6日までに子ども青少年政策課に要予約）。先着各30人。当日直接会場へ。

▼こども計画 市民説明会

日時など（12月）	開催場所
14日（土） 午後2時30分	総合文化芸術センター別館
15日（日）午前10時	蹉跎生涯学習市民センター
16日（月）午後7時	楠葉生涯学習市民センター
17日（火）午後7時	菅原生涯学習市民センター

④子ども青少年政策課 ☎841・1375、FAX843・2244

児童の放課後を豊かにする行動計画（案）

全ての児童が放課後を安心・安

全に過ごし、多様な体験・活動を行うことができる居場所づくりや子育てしている誰もがいきいきと暮らせるよう、子育てのしやすい環境を整備するための考え方を示す計画案。▼実施期間 12月12日（木）～1月8日（水）。▼案設置場所

輝きプラザきらら4階放課後子ども課、市役所本館・別館受付、各支所・生涯学習市民センター、まるとこ子どもセンターなど。

④放課後子ども課 ☎050・7105・8201、FAX867・8131

意見募集・インターネットアンケート

地域福祉計画（第5期）（素案）

地域福祉を総合的、計画的、横断的に推進するために策定した計画。▼実施期間 12月3日（火）～22日（日）。▼案設置場所 市役所別館2階健康福祉政策課、同本館・別館受付、各支所、生涯学習市民センター、総合福祉会館（ラポールひらかた）など。

④健康福祉政策課 ☎841・1369、FAX841・2470

12月2日から 健康保険証の新規発行を終了

マイナ保険証がなくても
資格確認書やお手持ちの被保険者証で受診できます

12月2日以降、国民健康保険・後期高齢者医療被保険者証を新たに発行しません。原則、健康保険証の利用登録が完了しているマイナンバーカード（マイナ保険証）を利用する仕組みになりますが、**マイナ保険証に切り替えができていない人も申請不要で届く資格確認書で保険診療を受けられます。またお手持ちの被保険者証は有効期限までそのまま使えます。**詳細は政府広報オンライン（右記コード）参照。



◆マイナンバーカードを取得していない、まだ健康保険証利用登録を行っていない人 被保険者資格の情報が記載された**資格確認書を交付します（申請不要）**。資格確認書を医療機関の窓口などで提示すれば、これまで同様に受診できます。

◆新たに後期高齢者になった人 来年7月末までの間、マイナ保険証の有無にかかわらず全ての被保険者に被保険者資格の情報が記載された**資格確認書を交付します（申請不要）**。資格確認書を医療機関の窓口などで提示すれば、これまでと同様に受診できます。

◆マイナ保険証での受診が困難または紛失した人 保険年金課に**申請すれば資格確認書を交付**します。資格確認書を窓口で提示すれば受診できます。

◆マイナ保険証を持っている人 **資格情報のお知らせを送付します（申請不要）**。医療機関によってはオンライン資格確認等システムが導入されていない場合がありますので、お手元に届いた資格情報のお知らせとマイナ保険証の両方を提示することで受診できます。

☎保険年金課 ☎841・1403、☎841・3716

令和5年度職務の執行に対する意見、要望等の記録

令和5年度に条例に基づき記録した市民などからの意見、要望の件数は2770件（他に文書によるもの431件）（下表）で、建物の新築や解体工事に伴って発生する振動や騒音、発生元が不明な悪臭、道路・公園の維持管理に関する意見、要望などが多く寄せられました。昨年度も不適当および

不当要求行為に該当する案件はありませんでした。市は今後も寄せられた意見、要望に適正に対応できるように取り組みを進めていきます。

問 コンプライアンス推進課 ☎841・1294、☎841・3039

伏見市長の 情熱日記

脳の状態を知って認知症予防



認知症という言葉が誕生して20年になりますが、認知症に関する正しい知識や予防方法の周知と理解促進はこれからの課題だと感じています。

全国的に高齢化が進み、認知症の人が増加している現状を受けて、今年1月には認知症基本法が施行されました。

本市では予防から発症後まで幅広く認知症支援を行っており、来年からは脳の健康度測定ができるデジタルツール「のうKNOW®」を活用した事業を始めます（5ページ参照）。本事業では認知機能が低下している人を早期に把握し、状態が悪化しないようフォローしていきます。測定

会場では医師等による結果説明やアドバイスもあるので多くの人に測定を受けていただき、認知症予防につなげていきたいと考えています。

また、認知症の症状や状態に合わせた対応などをまとめたガイドブック（認知症ケアパス）を市役所で配布しているので、ぜひご覧ください。

認知症は誰もがなる可能性があります。人生100年時代。高齢者やそのご家族が安心して暮らせるまちの実現に向け、認知症への総合的なアプローチに取り組みます。

▼職務の執行に対する意見、要望等の記録

部局	口頭	うち第三者	文書
		取次分（※）	
市長部局	2681	131	192
上下水道局	18	6	6
市立ひらかた病院	0	0	186
市議会事務局	13	10	34
教育委員会	58	1	12
選挙管理委員会	0	0	0
監査委員	0	0	0
農業委員会	0	0	1
公平委員会	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0
合計	2770	148	431

※取次者が本市に要望者の意見を聞くように要望したものおよび取次者が本市に要望者の意見などを伝達したもの。